HONMA

HONMAism

ゴルファーひとりひとりの喜びのために、すぐれたクラブをつくりつづける。
だからこそ真摯なクラフトマンシップにこだわっていく。

それが本間イズム。

Vol.6

SEPTEMBER & OCTOBER, 2011

ユ・ソヨンプロ、NEW BERESで、2011年全米女子オープンを制覇!

ツアーの舞台裏を直撃取材!
プロを支える匠たちの「戦いの流儀」。

弱冠21歳の全米 女子オープンチャンピオン誕生!
この快挙を舞台裏で支えたのが、HONMAのプロサポートチーム。

チームリーダー 若杉 進と海外プロ担当スタッフ、桜木サミー。文字どおり、勝負の運命を決するプロサポートの現場を、サポートの匠たちが熱く語った。

ユ プロの勝利に貢献できた、徹底的な情報収集と、きめ細やかな支援。これがTEAM HONMAの仕事の流儀。

ユ・ソヨンプロとHONMAのクラブ契約は、3年目になります。初来日の際に、品川STUDIOでクラブのラインアップを紹介し、その後に酒田工場のクラブ研究センターで試打を重ね、データ取りしました。この手順はどのプロも大体同じ。ただし、ユ プロは主に韓国にいます。全試合に同行できればベストですが、多くの契約プロがいるのでそうもいきません。

そこで重要なのが、入念な情報収集です。ユ プロが韓国のショップで、クラブについてどんなリクエストをしたか、試合会場で何を話していたか、今のコンディションはどうか、どんな細かなことも余さず聞き出します。その情報から、ヘッドはこれ、シャフトはこれと新しいクラブを製作して試してもらう。プロですから、体調の変化にも調子の波にも敏感です。その時々でどれだけきめ細かなサポートができるか。単に新しいクラブを提供するだけでなく、これほどていねいにプロをフォローしているのは、日本に工場を所有し、クラブ製作や修理を専門とした「匠」がいるHONMAならではだと思っております。

メジャーを獲って、さらに上を目指すユ プロのゴルフ。これからが、サポートチームの腕の見せどころ。

全米女子オープンでのユプロの勝利は、「まさか!」というのが正直な気持ちでした。去年は調子が上がらず試行錯誤でしたから。でも、ユプロのスイングはシンプルで美しい。私たちが用意したクラブも、すごくフィットして最高の結果が出ました。メジャーを獲ったことで、ユ プロは自分の理想とするゴルフに向かってますます突き進むはずです。その意識の変化や技術の成長などを把握し、想定しながら、次のクラブプランを慎重に練り上げます。

ユ プロ自身の進化をクラブがストレスなくフォローできるように、時には後押しできるように。HONMAプロサポートチームにとっても、これからがほんとうの頑張りどころ。選手の未来をより輝かしいものにしていくことも、私たちの重要な仕事です。

ユ・ソヨンプロのクラブセッティング

1W ヘッド:BERES MG713-440 9° シャフト:パーフェクトスイッチ55 S
3W ヘッド:BERES S-01 15° シャフト:パーフェクトスイッチ55 R
UT ヘッド:BERES TOUR UT ロフト 18°
BERES TOUR UT ロフト 24°
Iron ヘッド:BERES IC-01GS 85 R #4~10

海外プロ担当、桜木サミー 31歳。専修大学ゴルフ部の時代から、本間ゴルフ旧鶴見営業所に出入りし、愛用のHONMAを自ら調整。プロサポートの道を選び、入社後すぐにプロ担当となって8年目。

試合会場に駆けつけるサービスカー。クラブ工房としての機能完備。測定器・調整機器はもちろん、大小50の収納にヘッド、シャフト、グリップなどパーツ類のすべてが用意されている。

わずか0.3°のライ角調整で、ナイスショットがよみがえる。実は、プロもアマチュアも同じ。

私たちは、4日間競技なら月曜、3日間競技なら火曜に、試合会場となるコースに入ります。会場では、前もってプロから依頼されていたクラブを試打してもらったり、ライ角やロフトを調整したりという仕事に追われます。"何となくショットがおかしい"。サービスカーにやってきて、プロたちはそうした悩みもぶつけてきます。クラブを計測すると、ほんの0.3°ライ角が違っていて、すぐに備え付けの機械を使って文字通りの微調整。すると途端に、イメージ通りの球筋が戻った、ということもあります。

いま、クラブは究極の進化を遂げています。プロとアマで、クラブがまったく違うということはなく、ヘッドにしろ、シャフトにしろ、プロ専用というものはないのです。つまり、わずか0.3°の調整でショットが生まれ変わるという例はプロだけの話ではなく、アマチュアの皆さんにも言えることなのです。

ショップで、サービスカーイベントで。戦いの現場で蓄積したノウハウを、お客様のゴルフにフィードバック。

いまHONMAでは、「動くクラブ工房」ともいえるプロサポート用サービスカーで、全国のショップを回るイベントをつづけています。もし、皆さんの街のHONMAショップで開かれる時には、ぜひ、現在お使いのクラブ持参でご来店ください。そして最近のショットの調子、それこそ"何となくショットがおかしいんだけど…"というフィーリングで結構ですからお伝えください。私たちプロサポートチームが、戦いの現場で鍛え上げてきた技術と豊富な経験を駆使して、ていねいに対応します。きっとお客様にとって「ゴルフのお悩み解決」の絶好のチャンスになるはずです。もちろん、イベントのない日でも、ショップスタッフやクラブフィッターに気軽にご相談ください。私たちのノウハウがしっかりフィードバックされていますから、きっと手応えのある答えが返ってくると思います。

プロサポート チームリーダー、若杉 進 56歳。73年入社。83年から酒田工場にてクラブ調整・修理を担当。桜木に言わせれば、クラブを知り抜いた神様的存在。酒田工場、プロ、スタッフそれぞれの要望の調整役をこなしつつ、自ら現場にも出向く。

槙岡先生の「ゴリラ理論」、大ウケ。「夏休みジュニアレッスン」開催。

ジュニア用・キッズ用クラブ「BERES Jr.」の発売を記念して、夏休みジュニアレッスンイベントがHONMAゴルフ 東京・品川STUDIOで開催されました。

生まれて初めてクラブを持つキッズたちも、もちろんウェルカム!インストラクターにはティーチングプロ 槙岡充浩プロを迎えて、8月28日、夏休み最後の日曜日の午後、楽しいレッスンが繰り広げられました。
当日は、8名のレッスン生たちが大集合。女子プロツアーの人気を反映してか、5名が女子。お父さん、お母さんもいっしょ。品川STUDIOのシミュレーションゴルフルームは、いつもと違う賑やかさ。
レッスンは一人約20分で行われました。さすがベテランの槙岡プロ、リキまず安定した姿勢がつくれる「ゴリラ理論」を展開しながら、生徒たちに正しいアドレスをわかりやすくレッスン。その効果は絶大で、生徒たちはナイスショットを連発。すると槙岡プロも乗ってきて、ついつい予定の20分を軽くオーバー。いちばん汗をかいていたのは、他でもなくプロのほうでした。
今回、初開催ながらたいへんご好評をいただいた、ジュニアレッスンイベント。学校の休みを利用して次の機会も予定していますので、ぜひお楽しみにお待ちください。

7歳の七海（ななみ）さん。この夏、ショートコース、デビューしました。BERESキッズのドライバーがぴったり。

あゆみさんは中一。「ゴリラ理論」で開眼。レッスン後はシミュレーションゴルフでナイスショット連発。

奏（あん）さん。まだ10歳なのに、何も教えることないよと、槙岡プロを泣かせたパワフルヒッターでした。

8歳の南香（みか）さん、5歳の啓暉（たかあき）くんの姉弟。ライバル関係か？

新発売のBERES Jr. ジュニア&キッズのための入門編セット。ショップでご覧ください。

HONMA TOPICS

テーマは「また、来たくなる」。HONMAショップが生まれ変わっています。

お客様とのていねいで親しみのある、フェース・トゥ・フェースのお付き合い。直営専門店の、この魅力こそHONMAのこだわり。いま、全国のHONMAショップで、「VMD（ビジュアル・マーチャンダイジング）プロジェクト」が進行中です。

京都十条店では、この8月初旬にVMDが行われました。店内をひと目で見渡せる視界のよさ、整理・整頓された商品の選びやすさと清潔感、きれいにディスプレイされたウェア、明るく利用しやすい試打室、そしてお客様にゆっくりくつろいでいただけるラウンジなど。まだひと月足らずですが、常連のお客様からは、すっきりして余裕ができてビックリした、と好評をいただいています。
展示する商品を絞り込み、一点一点をゆっくりご覧いただく。クラブ周りの通路幅は10センチでも広くすることで、クラブが手に取りやすくなる。そうした工夫の足し算で、他地区のショップからも、初めて来店されるお客様が増えた、ショップでの滞在時間が長くなったといった報告が寄せられています。

ゴルフやクラブに関してはもちろん、趣味に服装に一家言あるお客様をお迎えすることの多いHONMAショップ。今後はサウンドなども含め、ますますきめ細かく、五感への心地よさをテーマに、"お客様にご満足いただけるショップ、また来たくなるショップ"へとグレードアップしていきます。あなたの街のHONMAショップへ、ぜひ、お出かけください。

生まれ変わった京都十条店です。とにかくすっきりと見晴らしがよく、お目当ての商品、プッシュ商品がわかりやすくなりました。クラブはもちろん、ウェアもゆっくり選べます。

スタッフへの徹底した商品教育もVMDのうち。シーズンコレクションの最新情報、コーディネーションのご提案、着こなしのワンポイントアドバイスなどもお客様にお伝えできる用意を整えています。

◆HONMA GOLF 京都十条店
TEL. 075-681-1377
京都府京都市南区西九条菅田町7-2

駐車場 試打室 打球解析機 免税店

TEAM HONMA

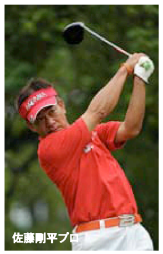
HONMAベレス、最強の証明 PGAシニアツアー ファンケルクラシックで TEAM HONMAが1・2フィニッシュ!

8月19日～21日 静岡県 裾野カンツリー倶楽部（6865ヤード、パー72）

本間ゴルフクラブ契約 **キム・ジョンドク プロ優勝!**
本間ゴルフクラブ契約 **佐藤剛平プロ 2位T**

本間ゴルフと製品使用契約を結んでいる金鍾徳（キム・ジョンドク）プロがPGAシニアツアー「ファンケルクラシック」で、初日から63の好スコアでトップに立つと、その後も68・69とトータル16アンダーのトーナメントレコードで見事に完全優勝を飾りました。さらに、佐藤剛平プロが最終日66で回り、前日の10位タイから2位タイへ大きく順位を上げ、TEAM HONMAが1・2フィニッシュを飾りました。

キム・ジョンドク プロ



佐藤剛平プロ

イケイケ!サイキ!! 藤田幸希プロ、メジャー2連覇をかけて「日本女子プロゴルフ選手権」に出場。

9月8日（木）から、JLPGAのメジャー大会「日本女子プロゴルフ選手権」が開催されます。昨年の優勝者は、HONMA用品契約、藤田幸希プロ。NEW BERESとともに、ディフェンディングチャンピオンとして戦います。今季も安定した成績を残している藤田プロ。そろそろ爆発の予感です。会場は千葉県市原市のキングフィールズゴルフクラブ。応援よろしくお願いします。

クラブ選びの匠、クラブフィッター。第2期候補生の24名を指導中。

HONMAならではの、きめ細やかなサービス。それが、お客様ひとりひとりに最適なクラブをお選びする、クラブフィッターの存在です。今回ご紹介するのは、大阪営業所の渋谷英征（しぶたに ひでゆき）フィッター。そしてフィッター候補生の岡本和朗（おかもとかずあき）です。大阪本町店のお客様の、実際のフィッティングレポートをお届けします。

しばらく体調を崩していて、ゴルフから離れていた小野次郎さん、77歳。キャリアは40年で、始めたときからのHONMAユーザーです。体調も回復し、健康のためにも、また始めようというタイミングでした。
渋谷フィッター：小野さんのように、ゴルフを再開されるという時もクラブフィッティングをお薦めします。小野さんは約半年ぶりなので、筋力的にも少し落ちています。ヘッドとシャフトの組み合わせを替えて4タイプの試打データを取りましたが、私のお薦めとしては、NEW BERES E-01のロフト13°のヘッドに、シャフトはARMRQ6の40g、硬度「A」。このセッティングで、打ち出し角が6°上がって、つかまりもグッとよくなりました。

もうひとりのお客様は、キャリア20年の小林正則さん。5年前に退職してから、本格的にゴルフに打ち込むようになりました。フィッティングは、渋谷フィッターの指導のもと、岡本候補生が進めました。
岡本候補生：小林さんは、もっと飛距離がほしいというご要望です。打ち出し角、14.5°を目指しました。シャフトの重量、先調子や中調子に変えながら、6タイプの組み合わせを試打していただきました。ヘッドはNEW BERES E-01のロフト10.5°。シャフトはARMRQ6の46インチ、49g・Rの先調子にしたところ、打ち出し角が14°を超え、最大飛距離が出ました。これを私のお薦めとしました。

渋谷フィッター：流れはいいと思いますが、もっと早く結論が出せたと思います。それと、お客様の緊張をほどいて、いつもの通りに打っていただくようにするのもフィッターの役目。そのところをもうちょっと勉強してほしい。

小林さんに試打データを説明する岡本候補生。もっと飛距離を！のご注文に、懸命のフィッティングでした。

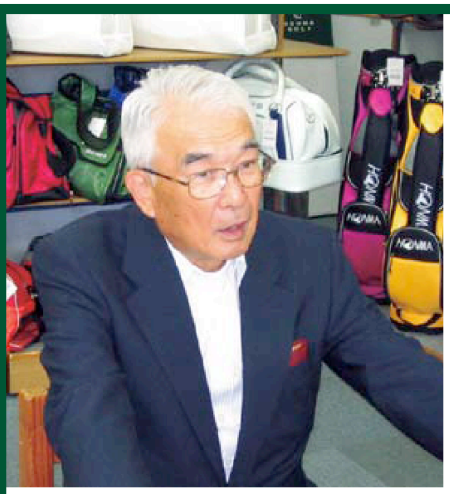
小野さんにフィッティングする渋谷フィッター。また、やりたくなってきた、と小野さん。

◆HONMA GOLF 本町店 TEL. 06-6245-2001
大阪府大阪市中央区本町3-3-8
山口興産ビル1F

駐車場 試打室 打球解析機 免税店 鍛冶加重店

Player's Interview

HONMAファンならではの、クラブへのこだわり、とっておきのエピソードなどをお届けします。このコーナーにご登場いただける方、募集中です。ぜひ最寄りのショップスタッフまでお申し出ください。



かつては70で回ったこともある佐々木さん。ホームコースの月例で優勝!というビッグニュースを、早く発信したいというのが、現在の目標。

プレイヤーズインタビュー

札幌店のお客様、佐々木信夫さん「ゴルフの6番目の楽しみは、年齢に合ったクラブ選び」

佐々木信夫さんは、いま67歳。最近のベストスコアは78という腕前です。会社が近いこともあって、仕事の息抜きに立ち寄っては軽く試打。日頃からカラダとゴルフをなじませ、コースでのプレーに備える。さすがベテラン、なかなか賢いショップの利用法です。この試打では飛距離によって、その日の体調がわかる利点もあり、無料のプロレッスンを受けたりセールもあったりと、ショップ通いの特典満喫の佐々木さんです。

HONMAを使い始めたのは7年ほど前。病気をしたあと軽いクラブへの買い替えがきっかけ。HONMAはバリエーションが豊富で、使いやすいことを実感。選んだクラブは、BERES　S-01の3Sです。お気に入りのポイントは「バランスのいいクラブで振り抜きやすく、飛距離が出て、自分に向いている」。それ以来、ショップにファミリーな感じがあって親しみが持てると、長いお付き合いがつづいています。

佐々木さんにとって、ゴルフの魅力とは?

「『ゴルフの5番目の楽しみ』という本に、1.技術更新　2.スコアアップ　3.コースへの挑戦　4.多くの友人ができる　5.ゴルフの歴史を知ることとあった。私が思う6番目の楽しみとは、技術と道具のコラボレーション・年齢や技術に合ったクラブを選ぶ楽しみ。そして、ゴルフは教養のスポーツで、仕事のすき間を埋めるもの。これが私にとってのゴルフです」。佐々木様、奥深いお言葉、ありがとうございました。

◆HONMA GOLF 札幌店
TEL. 011-241-6222
北海道札幌市中央区北1条西1-5-1
明治安田生命札幌ビル 1F

駐車場　試打室　打球解析機　銀聯加盟店

ゴルフで、被災者の皆さんを支援。HONMAから鹿島カントリークラブへ、レンタルクラブを贈呈。

去る7月24日。鹿島カントリークラブにおいて、本間ゴルフ贈呈のレンタルクラブの貸し出しが開始されました。津波でマイクラブを失ったゴルファーの皆さんに、HONMAのクラブでプレーを楽しんでいただき、震災後の生活のストレスを思い切り解消してほしい。そんな想いから始まった、本間ゴルフと鹿島カントリークラブのコラボ・ボランティア活動です。当日プレーしたゴルファーの皆さんは、もちろん、震災後初めてのラウンド。"いつまでも落ち込んでいられない"という力強い言葉と笑顔のきっかけづくりのお役に立てて、本間ゴルフとしてもうれしい限り。この手応えをエネルギーに、今後もいろいろな支援活動をつづけていきます。いっしょに頑張ろう、日本!

「MY SALON」は、おトクな情報満載。

HONMA GOLF 公式Webサイトから、ご登録を。

メンバー登録(無料)していただくだけで、HONMAからの限定情報や試打会をご案内、ポイントカードの残高照会もカンタンです。何かとおトクで便利な「MY SALON」を、ぜひご活用ください。

After 18 Holes

[編集後記]…… 試合会場で待機する、プロサポートのサービスカー。4tトラックの中はクラブパーツと調整・修理の設備が整い、どんな要求にも応えようというスタッフの熱いやる気がみなぎっていました。こうした現場で鍛えられ、蓄積されたノウハウがHONMAクオリティの基盤となっています。ぜひ、特集ページをお読みください。

www.honmagolf.co.jp

株式会社 本間ゴルフ　〒108-0073 東京都港区三田3-11-26 京急第8ビル5F　お問い合わせ 0120-941-380(9:30~18:00 土日祝は除く)

本間ゴルフ　検索